



## 3学期がスタート！

8日、この冬一番の強い寒気が流れ込んだ影響で、朝から大雪や積雪が心配されましたが、子どもたちは元気よく登校し、予定通り始業式を行い、3学期がスタートしました。

学校生活において、3学期は1年のまとめの大切な時期になります。これから季節は「小寒」から「大寒」へと1年で最も寒い時期を迎えます。また、県内でも新型コロナウイルスの「第3波」が猛威を振るっています。引き続き今学期も、「マスク着用」「検温」「手洗い・うがい」「換気」を徹底しながら、感染の予防に努めていくと共に、寒さに負けず、元気にこの季節を乗り切り、進級・進学へ向け、有意義で充実した活動となるよう、目標をもって取り組ませていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。



### ○3学期始業式

8日、始業式を新型コロナウイルスの感染防止や、急な冷え込みのため体育館には集まらず、職員室から各教室のテレビ画面を通じて、行いました。

まず、私から次のような話をしました。これから始まる3学期の3か月はあっという間に過ぎてしまいます。この3学期を有意義に過ごすために、目標をもって、1日1日を大切に過ごしていくこと。この1年の「3アップ運動」の総仕上げの時期を迎え、「学力アップ」では、図書の出冊数の達成率71%（12/21現在）を100%にすること。各学年決められた家庭学習の時間を意識して毎日取り組み、家庭学習を習慣化し100%を目指すこと。「体力アップ」では、今月21日に実施予定の「なわとび大会」に向け、練習に組みながら、寒さに負けない体づくりに努めること。「マナーアップ」については、挨拶・返事を徹底して、自分から進んで挨拶することを子どもたちに呼び掛けました。

続いて、児童を代表して、5年生の柴田楓香さんが「3学期の目標」と題して、次のような発表をしました。

「私が3学期にがんばりたいことは、3つあります。1つ目は、忘れ物をなくすことです。・・・忘れ物をしないように、連絡帳とかに書いて、忘れ物をなくしたいです。2つ目は、自学を進んですることです。・・・3つ目は、低学年のお世話をしたり、優しくしたりすることです。・・・朝の準備とか、いっしょに手伝ってあげたり、昼休みとかにいっしょに遊んであげたいです。

3学期は、大事な時期です。今言った、3つのことを毎日、意識して、3学期を過ごしたいです。」



### ○お昼の放送から・・・

本校では、お昼の放送で、「今週の一首」のコーナーを設け、『百人一首』を委員会の子どもたちが詠んでいます。『百人一首』と言えば、お正月のかるた遊びでもおなじみかもしれませんが、国語の教材の中にもあり、文語調の短歌に触れ、言葉の響きやリズムに親しむことを目的に昨年度から始めました。本年度は、週の前半（月～水）に一首を意味と合わせて紹介し、後半（木・金）はクイズ形式で、下の句を当てるようにしています。教室から、何番、何番という声が聞こえてきたり、校内で口ずさんだりしている姿を見ます。恋の歌を控えめに、季節にに応じて紹介していますが、秋の歌が多くなっている関係で、どうしても季節違いの歌を紹介することもあります。

ちなみに、今週の一首は、「朝ぼらけ 有明の月と 見るまでに 吉野の里に 降れる白雪」（坂上晃則）

〈意味〉「夜が明けるころ、有明（明け方の月）が輝いているのかと見間違ふほど、ここ吉野の里に、降り積もっている白い雪であることよ。」でした。冬の静寂に包まれた雪の吉野の里とはいかないまでも、先日9日の朝の光景は、まさにこの歌に詠まれた情景とマッチする思いがします。



### ○不審者侵入による避難訓練

14日、校内に不審者が侵入したことを想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、放送を聞き、先生の指示に従い、落ち着いて素早く行動することができました。先生方も複数で迅速に、不審者役（職員）と向かい合いました。訓練後、避難する際の反省点を出し合ったり、不審者から自分の身を守る方法などについて、確認したりしました。

これからも訓練を通して、教職員も含め、子どもたち一人一人が、自分の身を守るための行動について、しっかり考え、身に付けることができるようにしていきたいと思っております。